

2019年度日本機械学会関西支部賞 技術賞

「精密研削アルミナセラミックスローターの開発」

受賞者:	榎山 正	ヘイシンテクノベルク(株)
	中川 平三郎	中川加工技術研究所
	今田 琢巳	滋賀県工業技術総合センター
	長谷川 佳秀	ヘイシンテクノベルク(株)
	友田 賢志	ヘイシンテクノベルク(株)
	小川 圭二	龍谷大学 理工学部



業績: ヘイシンモノポンプのコア部品であるローターの材質をアルミナセラミックス製とし、特殊ハイポサイクロイド曲面形状への精密研削加工技術を開発し、従来と比較して形状精度を飛躍的に高めたアルミナセラミックス製ローターを開発した。

その結果、ディスペンサーの高性能化と高耐久性を実現し、沈降性スラリーなどの摩耗性材料を含む様々な液体の精密定量移送が可能となった。

用途(想定): 高機能フィルム、二次電池用正極・負極の塗工